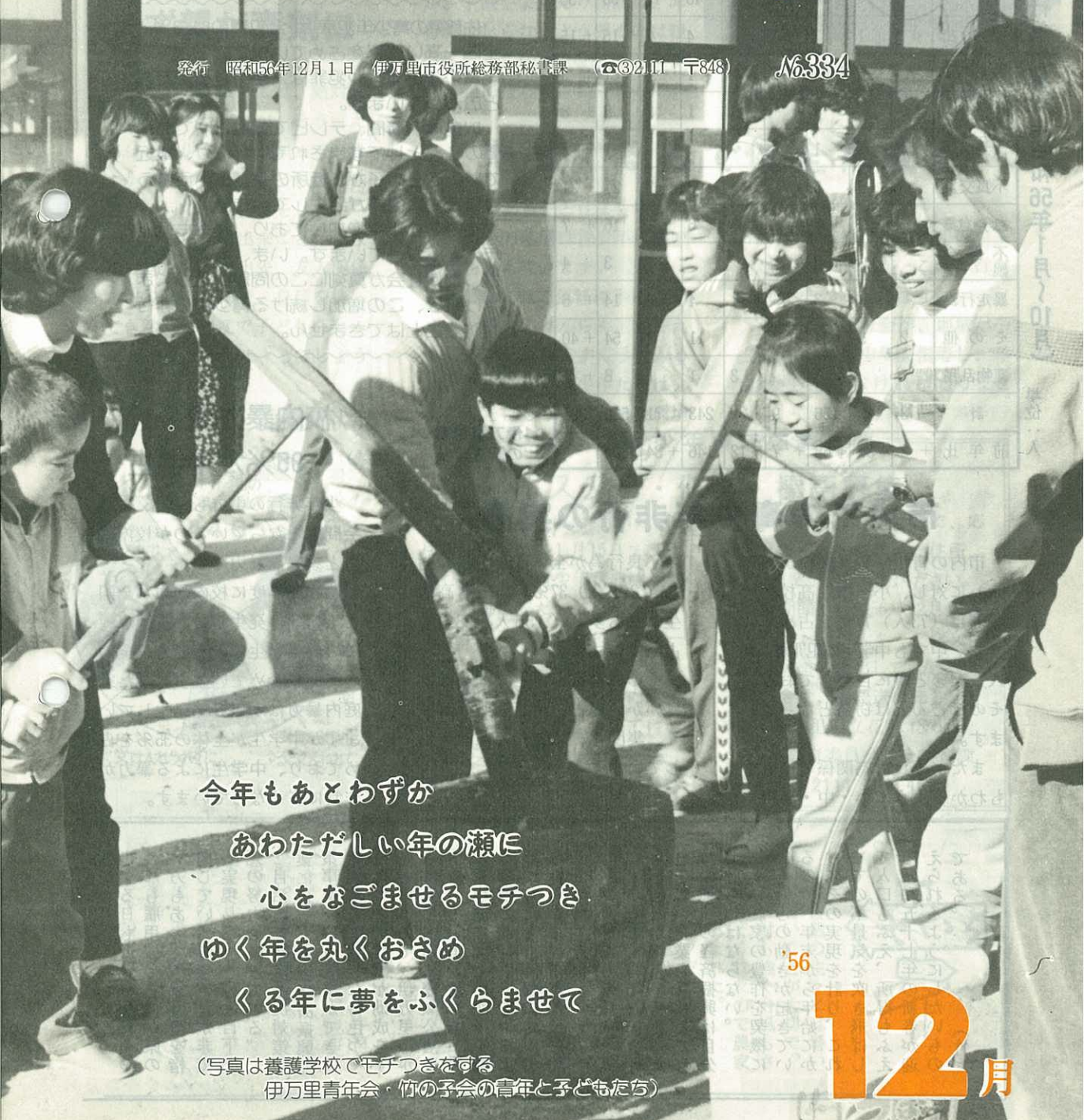


# 広報 いまり

発行 昭和56年12月1日 伊万里市役所総務部秘書課 (☎32111 〒848)

№334



今年もあとわずか  
あわただしい年の瀬に  
心をなごませるモチつき  
ゆく年を丸くおさめ  
くる年に夢をふくらませて

(写真は養護学校でモチつきをする  
伊万里青年会・竹の子会の青年と子どもたち)

'56

12月

〈人口〉 男29,211人 女32,386人 計61,597人 (前月比+6人) 〈世帯〉 16,965世帯 (11月1日現在)

◎青少年不良行為一覽表(昭和56年1月~10月)

行為種別	小学生	中学生	高校生	大学生	各学校種	有職	無職	計	前年比
飲酒		4	10		4	7	1	26	+13
喫煙		18	47	2	13	165	34	279	+138
深夜はいかい		14	28	4	7	40	15	108	+56
家出		1	7	1		4	2	15	+15
無断外泊			4	2		1		7	+5
不純異性交遊			4		1	1	2	8	+8
婦女誘惑いたずら			1					1	-2
不良交友		6	5			3	7	21	+21
怠学・怠業		2	7			6	1	16	+7
不健全娯楽			3					3	-4
暴走行為			3		1	4	6	14	+6
その他	2	5	34			11	2	54	+40
薬物乱用			3		3	1	1	8	+1
計	2	50	156	9	29	243	71	560	+304
前年比	+2	+35	+68	+7	+12	+146	+34	+304	

単位…人

# どうなる青

佐賀県の青少年犯罪は、全犯罪の61.3%と全国一高い比率を占めています。

青少年の非行や犯罪は大都市から地方へと広がっています。

以前は、新聞、テレビで報道されてもよそのこととしてすまされていたのが、最近では、自分の子が、近所の子がというように身近かに犯罪が発生しています。

市内でも年々増加しており、年令も低学年へと広がっています。いま、親が、大人が、地域社会が真剣にこの問題にとりくまなければ、この増加し続ける青少年の非行を防ぐことはできません。

## 校内暴力の

## 95%が中学生

少年非行の中でも、とくに社会問題となっているのが校内暴力と家庭内暴力です。

昭和55年度に校内暴力が全国で1,555件発生していますが、この内中学生による暴力が全体の95%を含めています。また家庭内暴力は1,025件発生していますが中学生が全体の35%を占めており、中学生による暴力が非常に多くなっています。

## 市内での青少年非行の実態

市内の青少年犯罪検挙総数(95人)に対し、小・中・高校生の犯罪は(73人)77%を占めています。中でも中学生の犯罪が(43人)44%と特に目だっており、そのほとんどは窃盗となっています。

また、不良行為関係では表でもわかるように小・中・高校生

の不良行為が全体(560人)に対し(208人)37%。中でも高校生が最も多く(156人)28%を占めています。

その内容をみると喫煙や深夜はいかいなど、遊び型非行が多く、集団化、悪質化の傾向を示しています。

出す日も近い。またその外にも雇用型の企業が県の努力もあって、伊万里を指向している。是が非でも実現しなければと目下必死の努力を続けている。

自治省に特定不況対策事業に代って地域経済振興対策事業という制度ができてその地方の独特な特色づくりについては国が助成をするというので、伊万里市からは大川内山に藩窯公園をつくって、美術館や細工場水車小屋に加えて関所を設け焼物の通行手形をやるようにしたらこの程指定地域に加えられた。

景気は停滞し、国の予算は、きびしくなる一方だから、何とか地方の特色づくりをし、企業を誘致して自分の地域の経済振興は自分で計らねばならない。

幸い農家の豊作を契機にいろいろの動きが起きているので、年末から年始にかけてその実現を計り、これまでの不景気を吹き飛ばして人口もふえ、所得もふえる昭和五十七年の新春を迎えられるようにしたいものである。

(竹)



▲青少年問題を夜おそくまで話し合う地区懇談会(山代町補久公民館)

# 少年の非行激増

## まず親が真剣に

「うちの子に限っては、絶対」とよく言われますが、そう言えるほど子供のことを知っていますか。親は自分の子どもが何を考え、何で悩み、何をしているか、学校内での出来ごと、下校後の過ごし方、外出先、友人関係などを知らないで、自信を持ってき然たる態度で子どもを叱ったり指導したりできるでしょう

か。子供をよく知り理解し、非行にはしらないよう導くのは親の努めであり、子を持つ親がまず真剣にならねばなりません。

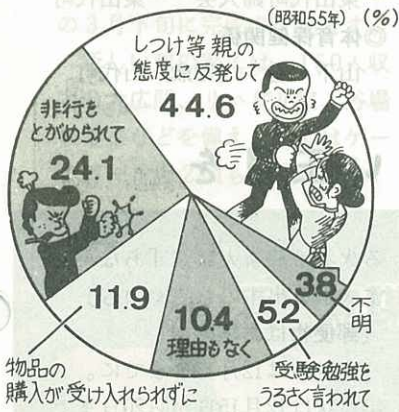
## 地域ぐるみで健全育成を

青少年たちをとりまく地域環境や社会的風潮は青少年に強い影響を与えています。

自動販売機で気軽に手に入るポルノ雑誌のはんらん、金さえもっていればたやすく手に入る酒、タバコなど青少年たちは、非行へとはしりやすい社会環境

の中にあります。青少年の非行は遊び型非行が多くなっていますが、この非行が犯罪へとつながります。いまこそ、社会が、地域が、一帯となって青少年を指導し、非行から守らなければなりません。

## 家庭内暴力の原因・動機別状況



## 冬の青少年育成強調月間

### ポスター・作文・標語募集

市青少年育成市民会議は、12月16日から来年1月15日まで行われる「冬の青少年育成強調月間」運動に先だって、小・中・高校生、一般を対象にポスター・作文、標語を募集します。

【応募内容】対象は、市内小・中・高校生。標語については、一般の方も対象とします。標語は青少年健全育成の助長に

関するもので1人2題まで、応募は官製ハガキに標語と住所、氏名、職業を記入、直送ください。

【応募期間】昭和56年12月18日まで。なお、ポスターと作文は各町公民館に提出してください。

【問い合わせ、標語送付先】  
☎ 848 伊万里市立花町 1355-1  
市教育委員会社会教育課  
(☎ 2111 内線 462)

伊万里は田園都市であるから農家が多くなければ商店街も活気を呈しない。昨年は冷夏と長雨で農作物が不作であったので商店街の歳末が寂しかったが、今年はずいぶん賑わいを取り戻していると思う。

さらにはそうした時にはいろいろの状況も整ってくるもので、近く伊万里湾の長崎県漁協とも話がついて、セメントの二社が久原に進

出た。伊万里は田園都市であるから農家が多くなければ商店街も活気を呈しない。昨年は冷夏と長雨で農作物が不作であったので商店街の歳末が寂しかったが、今年はずいぶん賑わいを取り戻していると思う。

天地自然の生々には暑い夏には暑いことが大切で、今年は日射も強く台風もさけて通ってくれたので農家は豊作に恵まれた。



## 22人の教育功労者を表彰

### 教育・文化・体育活動に

市教育委員会は11月6日に教育、文化、社会活動面で貢献した22人と3団体を表彰しました。

表彰された方は、長年教職にあり、杵西教育事務所長として学校教育に尽力された松尾充さんをはじめ17名の教育関係者の方々、文化連盟会長として郷土文化の振興に尽くされた田中時次郎さん、カプトガニの研究と保護で有名な吉永源三郎さん、市内一周駅伝など体育の振興に尽くされた山下香さんら、各分野に貢献されたの方々です。(敬称略)

#### ◎学校教育関係

松尾 充 (60歳) 立花町  
土井宗一 (60歳) 山代町  
樋渡茂雄 (58歳) 大川内町  
吉永チエ子 (58歳) 脇田町  
田代敏子 (58歳) 立花町  
下平トシエ (55歳) 大川内町

#### 地区別飲酒運転検挙者数

(S56.10.31 現在伊万里警察署調べ)

地区名	1月～9月	10月	累計
伊万里	5	0	5
大坪	10	0	7
牧島	7	0	11
立花	14	2	16
大川内	6	1	7
黒川	7	3	10
波多津	3	0	3
南波多	4	0	4
大川	2	2	4
松浦	4	0	4
二里	7	1	8
東山代	7	0	7
山代	24	1	25
市外	35	4	39
計	135	15	150

末次艶子 (54歳) 二里町  
山口志米子 (52歳) 東山代町  
白石昌子 (53歳) 二里町  
故井手常義 (48歳) 南波多町  
中村モヨ (56歳) 立花町  
井上テルエ (55歳) 松島町  
田中愛子 (56歳) 黒川町  
橋口義人 (50歳) 木須町  
有森ハル子 (59歳) 武雄市  
久保嘉明 (58歳) 二里町  
黒川政壽 (58歳) 新天町

#### ◎社会教育関係

田中時次郎 (75歳) 新天町  
吉永源三郎 (58歳) 二里町  
山口フミ (74歳) 東京都  
山元七次 (60歳) 二里町

#### 団 体

伊万里市文化連盟 松島町

### 新市民部長に 山口正氏

伊万里市では、村岡市民部長の退職に伴い、11月1日付けで一部人事異動を行いました。



後任の市民部長には、山口正市民部次長が、また市民部南波多保育園長兼前平保育園長に山口サチ子さん、総務部総務課付に村岡博氏、武藤烈子さん、市民病院に副島松子さん(新採)。

市民のみなさんよろしくお願ひします。

万 謡 会 山代町  
東山代町婦人会 東山代町

#### ◎体育保健関係

山下 香 (72歳) 山代町

## みんなで楽しい正月を

今年もあと1か月足らず…。師走の風が吹くと文字どおり忙がしく、せわしい気分になります。それだけ犯罪や事故、火災も増える傾向にあるようです。

周囲から事故や犯罪をなくしみんなそろって新しい年を明るくむかえたいものです。

#### 〔歳末たすけあい運動〕

老人福祉施設や恵まれない子ども達、被災地の方へ贈られる歳末助けあい運動に今年もご協力をお願いします。

#### 〔火災の予防〕

空気が乾燥し、火を使う事が多いこのごろ、すべてを灰にす

る火災は油断大敵。「あなたです火を出すのも防ぐのも」

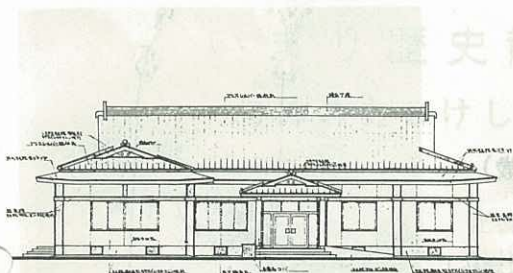
#### 〔郵便物はお早めに〕

小包みは12月15日までに。年賀状は12月15日から20日までに出さないと年内配達に間に合いません。またあて先は詳しく、団地やアパートはその名前と何号室か明記してください。



# 北部老人憩の家が着工

## リハビリ室も完備



▲完成予想図

波多津町民待望の北部老人憩の家がいよいよ着工の運びとなり、11月13日公民館前の敷地で起工式が行われました。

憩の家は平家建426㎡、総事業費9,100万円の規模で来春の3月下旬に完成の予定です。

新しい憩の家には、150人収容の大広間、リハビリ室、浴場教養室などを備え、外にはゲートボール場2面も造られます。

黒川、波多津地区には65歳以上のお年寄り約千人がおられ、これまで遠く離れた市老人福祉センターを利用されてきました。これで49年の東部大川老人憩の家、昨年の西部老人憩の家について北部にも憩の家ができることになり、来春の完成がまたれています。



10月

貿易実績は6億6,829万円で前月比7億5,871円の減。

【輸出】実績なし

【輸入】6億6,829万円

【船舶の入港】8隻

(外国船8隻のみ)

【寄港地上陸許可者数】

200人(フィリピン85人、中国33人、韓国70人、英国7人、ブルマ3人、マレーシア2人)

# 道路愛護で全国協会表彰

東山代町下分区は、11月4日日本道路協会から道路愛護により表彰されました。

下分区では、自分達の使う道路は、自分達の手でと、14戸の世帯が一丸となって草刈、清掃、

補修の労働奉仕に汗を流し、昭和29年から現在までの27年間も続いている、道路愛護の実績が認められたものです。



## ▲市長に報告する下分区の代表 年賀状に電話番号を

毎年交換する年賀状。1枚のハガキにもその人の暮しぶりがうかがえます。住所や郵便番号といっしょに電話番号を書きましょう。声のたよりも楽しいものです。

伊万里電報電話局



# 飲酒・無謀運転を追放しよう



▲11月はじめ飲酒運転で川に落ちた車(大川内)

市内では、11月に入り飲酒運転や暴走行為による死亡事故が2件も発生しました。このため伊万里市交通対策協議会では、11月18日「飲酒暴走行為の追放宣言」を行い徹底して追放する

ことを決議しました。

また、12月1日から1月10日までの41日間「年末年始の交通安全運動」が実施されます。

今回の重点事項は、

- ①飲酒運転の追放
- ②無謀運転の防止
- ③歩行者(特に子どもと老人)の交通事故防止です。6万市民の総力をあげて、飲酒・無謀運転を追放し、事故のない明るい年末年始にしましょう。



# ほほえみ

## 28年ぶりに復活した大念仏

山代町久原二区 山本和良さん (30歳)

久原の大念仏は昭和28年を最後に、現在まで途絶えておりました。これまで何度か復活の試みもあったようですが、数人だけの思い立ちにとどまっていたようです。

このたび、久原区や教育委員会からも何とか再興をと、久原の青壮年に呼びかけがあり、サンデークラブや飯盛会のメンバーが中心となって検討しました。

そこで「郷土芸能としても貴重なものだし、幸い道具も残っていることだから、ぜひとも我が手で復活させよう」という

ことになりました。

私達は今まで「久原の大念仏」を一度も見たことがありません。お年寄りの話では、昔の事で一度に思い出せないが、脇野のそれとよく似ている、とのことでした。そこでまずは脇野に習って、おいおい久原独自の大念仏に仕上げたいこう、という事になりました。

脇野の指導者は熱心に親身に教えていただきましたが、いかんせん私達の手足がいう事を聞いてくれません。これで本当にもものなるのだろうか。……



▲社会教育大会で初披露

「トンカンカン……」を覚えるためにテープにふき込み、車の中や仕事場で覚えた仲間もいます。脇野の大念仏をビデオに撮り練習に活かしもしました。

道具は、昭和28年の写真を参考に練習用を自分達で作りました。ベニヤの太鼓、灰皿や鋤の鉦……。練習が進むにつれ、自信もつき、動作にも余裕が出てきました。

そして11月12日、大坪公民館の社会教育大会で、晴れの初公演。緊張と興奮のため、ぎこちなく迫力も欠けたところもあったかと思いますが、私達には大きな自信となりました。

これからは先輩方の指導のもと脇野流から「久原の大念仏」へ脱皮し、来年1月の町公民館大会には、28年ぶりの久原の大念仏を披露したいと思っています。

### 広報ギャラリー

№. 4



漁港 (一九六五年)

大川町川西出身の故山口猛彦画伯の作品で二里公民館に展示されています。



# ひろば

No. 3

心に太陽を くちびるにほほえみを

この頁は市民の皆さんが作るページです。  
皆さんのご意見や作品をおまちしています。

秘書課 広報係☎2111 内線408まで

## いまり歴史散歩

— 句碑のあるけしき —

「錦手や伊萬里の

山の薄紅葉」

これは、昭和2年の伊万里案内に載った西山宗因の句です。

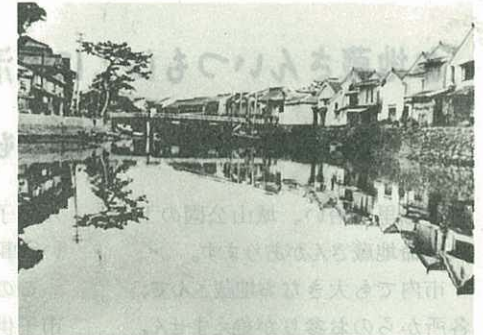


▲伊万里神社の芭蕉句碑

宗因は江戸の初め、肥後八代の生まれて、談林派の総帥、松尾芭蕉の師匠格にあたる人です。

この句は、もみじの錦と古伊万里の錦手を表わしているといわれる素晴らしい作品です。

当時、柿右衛門による赤絵の発見は磁器の隆盛を招き、しだいに港町伊万里を大きく発展させ、伊万里川河畔に焼き物問屋の白壁が建ち並び、川面には荷



▲往時のおもかげを伝える明治の頃の伊万里川

舟の往来がみられたことでしょう。

伊万里神社の境内にはもみじにうもれて芭蕉の句碑が残っていますが、宗因や芭蕉が伊万里を訪れた記録は残っていません。

しかし当時の伊万里で文芸が盛んだったことが偲べれます。

## 今日は ほほえみさん



山代町久原  
山崎友子さん

(53年生)

自宅の石油店で事務を手伝っています。

趣味は読書、旅行など。

(モットー) いつでも思いやりの心を忘れずに。

冬は大山(鳥取県)へスキーに行くのが今から楽しみです。

誰かいい人いないかなあ……とちょっぴり乙女心も。

## — 北京 秋天 — (その2)

松浦町桃川 副島洋見さん(26歳)

北京から万里の長城まで、バスの中から道端にとれたばかりの野菜を野積みした風景をよく見かけました。車窓に広がる田園には、農業機械はなく、手作業の農民が何と多いことか。回りに山は見えず、ただただ中国大陸の壮大さに驚きました。

「月から見える唯一の建物」として知られる万里の長城も、誠に雄大でした。

天津の宿舎にもどった夜の10時頃、人通りも絶えて車はモールランプをつけて走る。人影がみえるとライトを点滅させる。

ホテルの照明でさえもフィラメントの見える電球で全く暗いものでした。ホテルの食事には、必ずナシやリンゴのデザートがあり、それがどれも傷んでおり美観より食べられればよいという事らしい。本場の中国料理は私達の口にはあわなかった。

私達の参観研修は、まだまだ得た事がたくさんあります。

最後に最も印象に残ったことは、どの参観地でもこれからの中国を担う青年達の活気で満ちあふれていた、という事です。

(完)



# ありがとう あなたの善意

心あたたまる町の話

～その35～

## お地蔵さんいつもにこにこ清掃奉仕

### 清掃活動に励む上黒尾子どもクラブ

伊万里川沿い、城山公園の下に延命地蔵さんがあります。

市内でも大きなお地蔵さんで、各所からのお参りが絶えません。

このお地蔵さんの広場を毎月清掃活動に励んでいる子どもたちがいいます。

この子どもたちは、上黒尾子どもクラブ(役員：吉田夏子さん)の12人のお友だちで、毎月第一土曜日の2時からお母さん達と一緒に奉仕されているものです。

同クラブが清掃活動を始めたのは昭和30年からで、お父さんやお母さんの子どもの頃から長い伝統として引き継がれているものです。

また8月の地蔵まつりには、子どもたちが精一ぱい飾りつけをして、海水浴やキャンプと並

んで子供クラブの楽しい行事となっています。

このため11月3日に市子供クラブ連合会から表彰を受けました。

子どもの守り神であるお地蔵さんも秋陽を顔にうけながら本当に嬉しそうでした。



▲お地蔵さんが見守る清掃奉仕



## あの人この人

No. 6

### 又吉真正さん (62歳) 東山代町福和

東山代町里にお住まいの又吉さんは、毎年、菊花展に見事な作品を出し、数々の賞を受賞されています。

又吉さんは、以前桶久炭坑の事故で右腕を切断され、左手一本で菊作りを始めてもう10年、奥さんのもらった菊が庭先で可憐に咲いているのを見てからが菊作りのきっかけだそうです。

菊は近くの畑を借り「子供よりも可愛い」

と丹精を込めて育てられ、奥さんからも菊と結婚すれば、といわれたとか。

台風の時などは部屋を占領され菊の中で暮しているそうです。

又吉さんは沖縄出身で、53年には古里の菊花展で県議会議員賞を得られた事もあります。

「みんな菊作りは難しいというが、そんな事はないですよ。水と消毒に気を付け、過保護にならないように真心を込めて育てれば、美しい花を見せてくれます」と語る又吉さん。左手と口で一本一本を結ぶ懸崖づくりは3日もかかるそうです。これから冬場にかけての手入れが大変、また見事な菊を作ってください。



▲見事な懸崖の前に又吉さん





▲参加することに意義のある市民運動会(11/1)

身体障害者の方を先頭に入場行進。競技にもやり投げやボール運びなど障害者の種目も加わり完全参加をめざしました。



▲楽しい子ども図書館(11/8)

楽しみながら本に親しんでもらおうと子ども図書館がありました。おじいちゃんとおばあちゃんも折紙楽しいね。

▼伊万里湾の工業団地を県外の企業が立地視察(11/12)

伊万里の浮揚は港の活用と企業誘致にありますが、今回県外の企業が工業団地などの立地視察をしました。



▶みんな負けるな／なかよし運動会(10/25)  
第17回伊万里・西松浦地区特殊学級運動会が伊万里小学校で開かれ、先生も生徒も汗だく一生懸命頑張りました。



▲お年寄りに楽しいプレゼント(10/31)

農林高校農業クラブの生徒が向陽園を訪れ園内の清掃や手づくりクッキー・野菜の贈り物をしました。孫たちの訪問にお年寄りも大喜び



▲文化祭が各地で盛況

年々盛んになる文化祭、玉屋で開かれた書道展では障害者年記念のチャリティー色紙即売会もありました。



# 毎日が 防火デーです ぼくの家



▲パレードで火の用心を呼びかける  
幼年防火クラブ

伊万里市では、「市民防火の日」制定5年目を迎え、11月22日、市民会館で伊万里市防火推進大会を盛大に開催しました。

当日は、ハッピー姿もりりしい保育園児を先頭に少年・婦人防火クラブ、鼓笛隊、消防団が市中をパレードし火の用心を呼びかけました。

会場には、1,000人の市民が集まり婦人防火クラブの体験発表や防火映



## みんなで築こうふるさと祭り

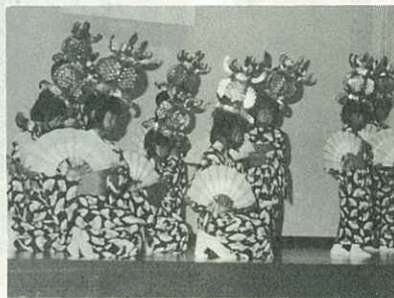
東山代町ふる里まつりが11月15日に公民館で開かれました。

東山代町ふる里まつりは、公民館活動を理解してもらい、郷土芸能の伝承などとともに新しい町づくりをしていこうと開かれたものです。

この日は、書や絵などの文化展をはじめ、大久保に伝わる「石つき音頭」や浮立など団体や地区の芸能披露、またチビッ子広場では、小学生、保育園児が老人の方の指導で竹馬や竹トンボ作

りなどもありました。

婦人会や青年団の手づくりバザーで中食をとりながら1,500人の町民が楽しい一日を過しました。



▲長浜地区の灯ろう踊り

### 12月の市民会館行事予定

- ・毎週金曜日 9:30・12:30受付  
運転免許更新新時講習会
- ・2～6日 9:00～17:00  
移動県展 第1・2会議室
- ・5日(土) 9:00～13:00  
市内小学校音楽会 大ホール
- ・6日(日) 9:00～18:00  
第9回文化祭(連合青年団)
- ・11日(金) 16:30開演  
わらび座記念公演 大ホール
- ・11日(金) 18:00～22:00  
市民大学講座 中央公民館

## 12月4日から10日まで 人権週間です

12月4日から10日までは、第33回「人権週間」です。

- ・人権の共存—互いに相手の立場を考えて豊かな人間関係をつくりましょう。
- ・部落差別をなくしましょう。
- ・婦人の地位を高めましょう。

### 特設人権相談

人権、相続、不動産などの問題について人権擁護委員と法務局職員が相談に応じます。

- ▶会場 市役所市民相談室
- ▶日時 12月4日 10時～15時
- ▶担当 人権擁護委員  
菊池俊夫、池田一郎  
古竹福市、原口トミ

### 生徒募集

#### 伊万里看護高等専修学校

本校は、准看護婦ならびに准看護師となるために必要な専門的知識、技術の基礎的理解とその応用能力を養います。

- ▲募集人員 35名
- ▲修業年限 2か年
- ▲受験資格 中学校卒業以上の学歴を有する者。
- ▲願書受付 12月15日から  
1月20日まで
- ▲試験日時 1月22日

# '82 伊万里

昭和57年版

## 市勢要覧予約受付中

### カラー写真で紹介する伊万里のすがた

'82伊万里—昭和57年版「市勢要覧」を来年の2月に発行します。

郷土伊万里市のすがたと都市づくりの方向とを写真と図で紹介した冊誌です。

躍動する伊万里市の現況と今年5月、昭和65年を目標に策定した「伊万里市総合計画」をもとにこれからの伊万里市の方向を掲載した市内唯一の紹介書です。

希望が多いため、市民のみなさんに広く頒布することにしました。後日、区長・駐在員さんを通じて申込み用紙をお配りします。

市外にお住まいの親せき、知人への贈り物として、また、あなたのお手元にぜひ一冊おそなえください。

#### ＝市勢要覧＝

- 大きさ タテ25cm×ヨコ26cm
- ページ 44ページ
- 写真 約100点(オールカラー)
- 資料編 別冊10ページ
- 頒布価格 1,000円



※頒布価格は  
1,000円



#### ◎内 容

- ▶伊万里市総合計画
- ▶伊万里というところ
- ▶伸びゆく産業

- ・工業—伊万里湾工業団地、やきもの、合板、造船、食品他
- ・農業—機械化農業、ほ場整備果樹園、農村婦人の家ほか
- ・商業—駅通り、アーケード街土曜夜市ほか。

- ・やきものとフルーツの里ほか
- ▶住みよいまちづくり
- ・市街地—立花ニューヒルタウン、川北地区、バイパスほか
- ・憩いと安らぎの場—大久保、黒川、栄町などの住宅地
- ・災害の防止—水、下水道、環境センターほか
- ・事故のないまちへ—消防・交通
- ・思いやりの心が通う福祉の町へ
- ・明日を担う人づくり—たくましく伸びよう、読書グループ
- ・歴史文化の発掘と再現  
温座の巢、山ノ寺、浮立ほか
- ▶市民とともに

市役所、財政、市議会、市民と語る、広域市町村圏、交響詩  
※市勢要覧頒布についてのおたずねは、市総務部企画課事務管理統計係へどうぞ

(☎③2111 内線 405・402)

## 国勢調査で総理大臣表彰

昭和55年10月に実施されました国勢調査で、伊万里市は内閣総理大臣表彰を受けました。

これも市民のご協力と調査員のご努力によるものと感謝いたしております。今後とも統計調査にご協力をお願いします。



# 第28回市内一周駅伝大会

## 12月6日10時スタート



第28回市内一周駅伝競走大会が、12月6日の10時、浦之崎駅前からスタートします。  
市民のみなさんのご協力によ

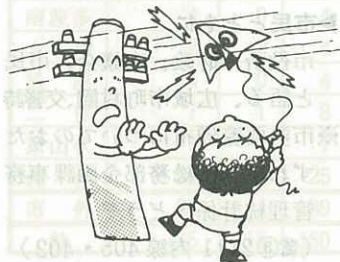
り、この大会も28回目を迎え、すっかりお馴染みになりました。  
しかし、一方では交通渋滞などの問題もありその存続が危ぶまれています。  
そこで、この伝統の火を絶やさないためにも、レースに車について回ったりしないでルール

## ふるさと伊万里を育てる市民の集い

市社会教育研究大会が、11月12日大坪公民館で約300人の市民の参加を得て盛大に開かれました。今年「ふるさと伊万里を育てる市民の集い」と題し、地域づくり、ふるさとづくりに焦点をあてられました。

大会では、黒川町畑川内の柳本繁春さん、二里町東八谷堀の田中博子さん、大川町青年団の辻茂樹さんが、それぞれのユニークな活動と成果を発表、また28年ぶりに復興した久原の大念

### タコあげは 電線のないところで



仏や新しく生まれた南波多音頭が披露されました。

このほか記念講演として、交響詩いまりの作詩者である片岡繁男先生が、心の中に生き続けるふるさとについて語られ、ふるさと伊万里を育てる市民の集いを盛りあげました。

## 年賀状の差し

### 出しを自粛します

新年の年賀状は出さないよう議員一同で申し合わせいたしました。

### 伊万里市議会議員一同

を守って応援してください。

主な通過時間は、久原駅10:10～東山代小10:26～市役所10:47～松浦公民館11:18～大川農協11:49～南波多公民館12:10～中山神社12:37～波多津公民館13:40～黒川公民館14:21～市民会館着14:48。



▲青年団の切り絵を前に成果の発表

## 水道の冬じたく

### 寒さから水道管を守ろう



- 夜の冷えこみにご注意を  
気温がマイナス4℃以下になりますと、水道管がむき出しになっているところなどは管が破れつします。早めに冬じたくをしましょう。
- 水道の凍結を防ぐには  
水道管や、じゃ口の部分に保温材をとりつけてください。この保温材には、とりつけの簡単な市販品もありますが、手近な

ものとしては、布、ナワ、フェルト、コモなどがあります。

●水道管が破裂したときは、まず止水栓をしめて水を止め、破裂した部分に布かテープをしっかりとまきつけて応急手当をしてください。そして、水道部か指定水道工事店に修理をお申込みください。

# 保育園の入園手続

来年度の保育園入園希望者受け付けを次のとおり行います。

申請書は12月22日から入園を希望される保育園で交付しますので必要書類を添えて提出してください。

## 市営住宅入居者募集

### ▲場所、家賃

久原団地(2種)2戸 月額 4,000円(2K)  
5,300円(1戸建)  
楠久第2団地(1種)1戸(8,500円)

### ▲申込期間 12月1日～20日まで

### ▲抽せん日 12月下旬

※詳細は市役所建設課建築係  
(☎③ 2111 内線 331)まで。

### ▲受付期間

57年1月6日～1月16日

### ▲入園資格

保護者が仕事や病気などのため保育が出来ないと認められる家庭の幼児。

### ▲提出書類

- ・申請書・住民票謄本(昭和57年1月1日以降発行のもの)
- ・源泉徴収票(昭和56年分、取れない方は勤務証明書)
- ・医師の診断書(保護者が病気か出産の場合)

※詳細は市福祉事務所保育園係  
(☎③ 2111 内線 258)へ。

# ヤミ米追放

新食糧管理法が来年1月からスタートしますが、農林省では10月から不正規流通米(ヤミ米)の取締りを強化します。

このため佐賀食糧事務所伊万里支所、市、農協など14機関が「伊万里、西松浦地区米穀適正集荷推進協議会」を発足させ、ヤミ米追放に乗りだすことになりました。

今回の改正で縁故米や贈答米が認められますが、これがヤミ米流通のかくれみのにならないよう食糧事務所検査官や農協職員が集荷と検査を進め、厳しく監視していくことにしています。

次のかたからご寄付をいただきました。  
厚くお礼申し上げます。

### 社会福祉事業費へ

- ◆香典返しを寄付
- ・和田トミ子(亡父安行 山代町浦の崎)
- ・末竹里士(亡妹由紀子 大川内町平尾)
- ・永田キクノ(亡夫卯次 二里町内の馬場)
- ・生嶋源吾(亡父傳三 二里町川東)
- ・川原房吉(亡母シノ 二里町中田)
- ・前川シナ(亡夫秀夫 二里町大里)
- ・光石英樹(亡父秀夫 大坪町栄町)
- ・竹谷直志(亡父政晃 二里町川東)
- ・久保タカ(亡夫新 山代町楠久津)

## ありがとう



ごさいました

- ・久保田勝次(亡三男益美 二里町福母)
- ・松尾好郎(亡母リヨ 松浦町下分)
- ・前田儀七(亡父徳助 二里町川東)
- ・田中龍次(亡母千代茂 大川町川西)
- ・山口國政(亡父篤之助 山代町楠久)
- ・近藤富雄(亡父勝次 山代町楠久津)
- ・田中 勲(亡父芳雄 立花町西円)
- ・宮地タカ(亡姉トメ 山代町久原二区)
- ・小林 操(亡夫袖夫 山代町楠久)
- ・土井宗一(亡母テイ 山代町鳴石)
- ・永島利実(亡母由悦 山代町久原二区)
- ・金子勝人(亡母カチ 東山代町滝川内)
- ・中倉 明(亡妻テイチ 大坪町上古賀)
- ・川原茂助(亡妻美智子 黒川町福田)
- ・杉本東市(亡父東作 立花町西円)
- ・佐藤 博(亡母山田タマ 脇田町岩立)
- ・樋渡康利(亡父明 脇田町岩立)

### 渡辺敏子(亡母林リエ 脇田町脇田)

- ◆篤志寄付
- ・一千元 光武きり(松島町)
- ・三千二百四円 松島礼子(山代町久原二区)
- ・二万円 全国土佐大協会九州連合会伊万里支部長峰和義(闘犬能力検定会募金と益金)
- ・一万円 牧野敏昭(東京都)
- ・二万円 松尾勝馬(黒川町福田 交通遣児)
- ・七万二千五百円 市連合青年団团长吉原政隆
- ・他団員一同、身障者福祉協会及び交通遣児
- ・一万円 小川清(松浦町宿分)

### 教育振興奨励基金へ

- ◆香典返しを寄付
- ・土井宗一(亡母テイ 山代町楠久)
- ・金子勝人(亡母カチ 山代町久原二区)
- ・体育振興奨励基金へ
- ・一万円 中島絃一(新天町)
- ・明るい町づくり推進資金へ

- ◆黒川公民館
- ・松本泰夫(黒川町浦方 交通安全幟旗25本)
- ◆東山代公民館
- ・五万円 浦川義信(東山代町脇野 病氣見舞返し)
- ◆南波多公民館建設資金
- ・田代雅良(亡父一喜 南波多町大川原)
- ・加茂川サカエ(亡夫俊光 新天町)
- ◆山代公民館
- ・吉弘ツタ(亡夫嘉利 山代町久原二区)
- ◆牧島公民館建設資金
- ・松尾茂俊(亡父安己 瀬戸町本瀬戸)

### 市立図書館へ図書寄贈

- ・力武未保(陣内、美術全集全20巻)
- ・竹内幸子(松島町・竹林千串子(新天町)
- ・山下徳夫(松島町・丸田美美子(二里町)
- ・松尾茂男(黒川町塩屋)・南波多郷友会
- ・古川浩佳(立花町)・山木武(木須町)

# こどものページ

## 最優秀賞は草野さん(大坪小)と原君(国見中)

### さわやかに子ども話し方大会

第15回伊万里市子ども話し方大会が11月3日、文化の日に大坪公民館で開かれました。

この日は市内各地区の子どもクラブ代表の31人の小中学生が審査員の先生方や学友など400

人が熱心に聞き入る中、自分の意見を堂々と発表しました。

今回のテーマは「国際障害者年」や「ふるさと」、「子どもクラブ」で、それぞれ貴重な体験を通して学んだ事や思った事を小学生が4分、中学生が5分以内の持ち時間で発表しました。

年々レベルが高くなっていて、審査の先生方も順位をつけるのに苦労しておられましたが、審査の結果は、次のとおりです。



▲大坪公民館の会場

#### 団体の部

- 第1位 二里町子どもクラブ
- 第2位 大坪町子どもクラブ
- 第3位 山代町子どもクラブ

#### 小学生の部

- 最優秀賞 草野公子さん(大坪)
- 優秀賞 寺坂正子さん(山代)
- 優良賞 山口一美さん(二里)

#### 中学生の部

- 最優秀賞 原研二君(東山代)
- 優秀賞 上村王香<sup>キミカ</sup>さん(黒川)
- 優良賞 吉永正子さん(二里)



▲出番をまつ出演者たち

## 「小学校の部」最優秀賞 手話サークルを 通じて



大坪町子どもクラブ  
草野公子

私の名前は「く・さ・の、き・み・こ」です。「よろしくお願ひします。これが私の最初にできた手話のあいさつです。

私はある日、母と一緒に近くの養護学校の運動会を見に行きました。そこで見たものは、今まで考えてもみなかったたくさんの身体障害者の人達が、お母さんや先生達と一緒に元気に走り、とび、うれしさや楽しさを体いっぱい現している姿を見ました。その時、初めて伊万里でも身体に障害をもつ多くの人々がおられることを知りました。

それを契機として心に決めたのです。何かの手助けをしてお友達になりたいと……。

市役所の福祉の方の話を聞いて手話サークルのことを知り、五年生になるとすぐ手話教室に出かけもう一年半がすぎました。はじめはどんな人達や先生が来てくださるのか心配でしたが、私の心配は一べんにふっ飛んでしまいました。そこには明るいうるあ者の人達と指導をしてくださる方々がおられる。私を心から迎えてくださったので

手話教室では、毎週金曜の六時から八時まで練習します。一回も休まず指導を受けたおかげで、今では会話の他に歌もできるようになりました。

私が佐賀県手話サークルの新年会に参加した時のことです。

男のろうあ者の人が一人でお酒を飲みに行つての帰り、その店の女の子の人が「ありがとう」と手話でお礼をしてくれたそうです。男の人は、言葉は通じなくても、その手話によって心と心が結ばれ、とってうれしかったと話しておられました。

健聴者のすべての人々が、耳も聞かえない、口でお話しもできないろうあ者の人達と手話で自分の気持ちを伝えられるという事は、願ってもないことだと思います。ろうあ者の人達も、こんな機会が多くなれば誰でも気楽に自分の気持ちを伝えあうことができるでしょう。そんな明るい社会を作りたいと思います。

私もこの頃では、町でろうあ者の人にあつたりも、声をかけたり、話しかけたりする勇氣と自信をもてるようになりました。

今年も国際障害者年です。手話の会にも、何かしたいと入会される人も多くなりました。

このような運動の輪を少しずつでも地域社会に広げていく事をいつも夢にえがいてる私です。

私のまわりでも社会的に恵まれない人々や身体障害者の人達が多くおられます。そんな人達に役立つことを願いつつ、私の小さい力の輪を大きな輪に広げようと思います。